



日本共産党区議会議員

みやさき かつとし 克俊

事務所 品川区豊町6-2-1 TEL3786-6674

2007年8月26日 No.583



医療費の負担軽減へ自治体も努力を

高齢者の入院

千代田区が費用助成

千代田区の高齢者入院助成制度

- 対象は75歳以上の全区民で所得制限なし。
- 支給額は月額2万円、1年間10万円が上限。
- 助成対象は、高齢者の入院生活にかかる費用のうち保険適用外の自己負担分について日用品類、文書料、テレビ、電気器具、おむつ使用料、物品購入、保険外材料、移動美容室、浴衣式寝巻、肌着類、特殊寝巻、室内着上下、タオル、リース類などの経費。なお、差額ベッド代は対象外。
- 申請の受け付けは退院後3ヶ月まで。予算は年間1,200万円。



いま、病院の窓口で負担金を払えない患者が増加しています。相次ぐ負担増のなか日本共産党区議団は高齢者の医療無料化の復活を提案しています。一方、千代田区は今年4月から高齢者の入院に助成を開始しました。自治体として可能な負担軽減を品川区でも実施すべきです。

千代田区が始めた高齢者の入院に助成制度は上記のとおり。月1万円のオムツ代とは別に支給されます。区の担当者は「いんな負担が増える中で少しでも負担を軽減したい」と説明します。千代田区のほかに、東村山市、三鷹市、日野市、国分寺市などでも高齢者の入院への助成制度があります。

来年4月スタートの後期高齢者医療制度では、保険料は75歳以上すべての国民から徴収。月平均6千200円(厚労省試算)を介護保険と一緒に年金から天引きします。また、医療費の窓口負担は69歳まで3割、70歳〜74歳は2割、75歳以上は1割。窓口負担の上限額引き上げや入院の食費や光熱水費も負担せられます。こんな負担増に高齢者は耐えられません。

高齢者医療

無料化の予算は年間29億円 品川区独自でも実施可能

高齢者は医療費の負担軽減を強く願っています―共産党が実施したアンケートでもそれが示されました。そこで日本共産党区議団は、予算と財源を示して高齢者の医療費無料化の復活を提案しました。

70歳以上で住民税非課税者の医療費を無料化するために必要な予算は年間およそ28億6千万円：これは日本共産党区議団の試算です。

一方、品川区は議会で「75歳以上の老人医療費から推計すると、自己負担相当額は約29億4千900万円」と答弁しました。これは75歳以上全区民を無料化するには、29億5千万円あれば可能だということです。

では、それだけの財源はあるでしょうか。

大崎駅周辺のビルづくりには07年度予算で45億円、06年度予算では114億円など毎年数十億円〜100億円を超えています。

高齢者への医療億助成制度 自治体独自で継続中！

石原知事は高齢者医療助成を廃止したが…

●**川崎市** 67歳～70歳未満の方の医療費の1割を市が負担します(現役並み所得の世帯は3割負担)。

神奈川県内では他に厚木市が68歳～69歳の方、座間市が65歳～70歳未満の方にそれぞれ医療費の助成を行い、70歳以上の方と同様の負担で医療が受けられます。

●**大阪市** 65歳～69歳の方の医療費自己負担金のうち、医療費の1割(または3割分)を超える分を助成します。

●**京都市** 65歳～69歳の方で、低所得の方や寝たきり、ひとり暮らし、高齢世帯等の方に医療費の一部を助成。

●**神戸市** 65歳～69歳で住民税非課税者が対象。医療費の本人負担は2割(低所得者は1割)。

す。また、基金(貯金)は毎年数十億から100億円超を積み増します。06年度だけでも積み増

し額は111億8千800万円にのびりました。こうした税金の使い方を工夫すれば十分に可能です。
今年10月から、子ども医療費は中学3年生まで無料になります。長年の運動の成果です。子どもの次は高齢者の医療費無料化へ力をあわせましょう！



お困りのときは お気軽に ご相談ください

無料法律相談は 8月24日(金)

9月28日(金)

日本共産党みやさき克俊事務所

品川区豊町6-2-1 Tel.3786-6674



新潟県中越沖地震 被災者救援募金

日本共産党は救援募金を受け付けています。救援物資は受け付けません。

【郵便振替口座】00170-7-09422

【口座名義】日本共産党中央委員会

※送金の際は、通信欄に「地震救援募金」である旨明記してください。